

健康経営の施策と成果

健康経営実践に向けた土台づくり

経営層へ向けた健康講演会を開催

健康経営の土台づくりとして、経営層を含めたすべての管理職に対し、健康経営がもたらす影響や職場活動の大切さについての健康講演会を開催し、709名が参加し、満足度は93.2%でした。参加者の69%が健康経営について知らないと回答していましたが、今回の講演により、受講後は理解度100%でした。

浸透度・ヘルスリテラシーの測定

健康経営を推進する中で、ヘルスリテラシーの向上を目的として各施策を検討しています。2021年度より健康方針の浸透度やヘルスリテラシーの測定を全従業員を対象に行っています。従業員の48.0%がヘルスリテラシーの高い状態にあります。

実務者向け教育を開催

自社の文化や風土に合わせた健康経営が推進できるよう、アイシングループ各社の健康推進者に対し、教育を実施しました。



健康アプリの導入

従業員のヘルスリテラシーの向上へのサポートとして、ICTを活用し、インセンティブ付与が可能なアプリを健康保険組合と連携し2021年度に導入。35.2%の従業員が活用しています。健康情報の配信、アプリ内でウォーキングや体重測定など健康イベント開催をしています。健康診断の結果を確認したり、ワクチン接種記録も確認することが可能です。

